

決算短信 補足資料

— 2019年12月期 第1四半期決算 —

協和発酵キリン

目次

I.	連結業績	頁
	1. 連結損益推移	1
	2. 地域ごとの売上収益(継続事業)	2
	3. 設備投資及び無形資産投資額(継続事業)	2
	4. 減価償却費及び償却費(継続事業)	2
II.	連結キャッシュ・フロー計算書	2
III.	主要製品売上収益	3
IV.	開発パイプライン一覧	4

[留意事項]

- ・本資料は、当社が2019年5月8日に東京証券取引所において公表した「2019年12月期第1四半期決算短信」を補足するために作成したものです。
- ・本資料に記載されている業績予想等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、「2019年 予想」については、2019年2月5日に公表した予想から修正は行っておりません。
- ・協和発酵バイオ(株)の株式譲渡契約の締結に伴い、2019年12月期第1四半期連結会計期間より、バイオケミカル事業を非継続事業に分類しております。これに伴い、「2019年実績」に対応する「2018年 実績」についても同様に組替えて表示しております。なお、「2018年 実績 1-12月」の組替後の金額については、監査法人の監査を受けておりません。
- ・本資料の記載金額は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。
- ・本資料に記載の括弧()内の数値はマイナスを示しております。
- ・各期における期中平均の為替レートは、次のとおりです。

	2018年 実績		2019年 実績	2019年 予想
	1-3月	1-12月	1-3月	1-12月
米ドル (円/USD)	110	110	110	110
ユーロ (円/EUR)	134	131	126	130
英ポンド(円/GBP)	152	148	143	145

— 本資料に関するお問い合わせ先 —

協和発酵キリン株式会社
コーポレートコミュニケーション部
TEL 03-5205-7206

I. 連結業績

1. 連結損益推移

<累計>

(単位:億円)

	2018年 実績		2019年 実績		2019年 予想
	1-3月	1-12月	1-3月	増減	1-12月
売上収益	665	2,715	758	93	3,050
売上原価	(198)	(734)	(198)	0	(810)
売上総利益	467	1,981	561	94	2,240
対売上収益比率	70.2%	73.0%	74.0%	-	73.4%
販売費及び一般管理費	(235)	(1,021)	(267)	(32)	(1,175)
研究開発費	(102)	(457)	(119)	(17)	(525)
対売上収益比率	15.3%	16.8%	15.7%	-	17.2%
持分法による投資損益	14	(1)	(2)	(15)	(10)
コア営業利益	144	503	173	29	530
対売上収益比率	21.6%	18.5%	22.9%	-	17.4%
その他の収益	144	186	1	(143)	
その他の費用	(1)	(14)	(53)	(52)	
金融収益・費用	(1)	(6)	1	3	
税引前(四半期)利益	286	668	123	(163)	470
法人所得税費用	(77)	(176)	(30)	48	
法人所得税負担率	27.0%	26.3%	24.1%	-	
継続事業からの当期(四半期)利益	209	492	93	(116)	370
対売上収益比率	31.4%	18.1%	12.3%	-	12.1%
非継続事業からの当期(四半期)利益	11	52	(12)	(23)	310
当期(四半期)利益	220	544	81	(139)	680
対売上収益比率	33.1%	20.0%	10.7%	-	22.3%
EPS(円/株)	40.20	99.40	14.97	(25.23)	126.30
年間配当金(円/株)		35.00			40.00
配当性向(%)		35.2			31.7
ROE(%)		8.6			10.5

※ 非継続事業からの利益は要約四半期連結損益計算書上、継続事業と区分して表示しております。
これに伴い、売上収益～継続事業からの当期(四半期)利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

<非継続事業からの当期(四半期)利益の内訳>

(単位:億円)

	2018年 実績		2019年 実績	
	1-3月	1-12月	1-3月	増減
売上収益	182	750	181	(1)
売上総利益	71	290	68	(2)
コア営業利益	19	84	13	(5)
税引前(四半期)利益	17	66	(6)	(23)
当期(四半期)利益	11	52	(12)	(23)

※ 継続事業と非継続事業との間の取引は、今後の取引の継続性を勘案し、事業間の売上収益及びそれらに起因する費用について、非継続事業の業績から消去しております。

2. 地域ごとの売上収益(継続事業)

(単位:億円)

	2018年実績			2019年実績		2019年予想	
	1-3月	1-12月	比率	1-3月	比率	1-12月	比率
日本	457	1,835	67.6%	488	64.3%	1,855	60.8%
海外	208	880	32.4%	271	35.7%	1,195	39.2%
米州	42	230	8.5%	89	11.7%	500	16.4%
欧州	115	423	15.6%	118	15.6%	450	14.8%
アジア	49	225	8.3%	63	8.4%	240	7.9%
その他	2	2	0.1%	0	0.1%	5	0.2%
売上収益 合計	665	2,715	100%	758	100%	3,050	100%

※ 売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. 設備投資及び無形資産投資額(継続事業)

(単位:億円)

	2018年実績		2019年実績	2019年予想
	1-3月	1-12月	1-3月	1-12月
設備投資(有形固定資産)	8	45	26	106
無形資産投資	6	90	34	115
合計	14	135	60	221

※使用権資産の取得を含めておりません。

4. 減価償却費及び償却費(継続事業)

(単位:億円)

	2018年実績		2019年実績	2019年予想
	1-3月	1-12月	1-3月	1-12月
減価償却費(有形固定資産)	16	73	25	93
償却費(無形資産)	21	89	22	86
合計	38	162	47	179

II. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

	2018年実績		2019年実績	
	1-3月	1-12月	1-3月	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	195	562	92	(103)
うち非継続事業の営業活動キャッシュ・フロー	16	68	63	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	(145)	(399)	293	438
うち非継続事業の投資活動キャッシュ・フロー	(23)	(64)	(19)	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	(83)	(165)	(345)	(261)
うち非継続事業の財務活動キャッシュ・フロー	(3)	(2)	(0)	3
現金及び現金同等物に係る換算差額	(1)	4	(4)	(3)
現金及び現金同等物の増減額	(35)	1	37	71
売却目的で保有する資産への振替額	11	11	(36)	(47)
現金及び現金同等物の期首残高	147	147	159	12
現金及び現金同等物の期末残高(※)	123	159	159	36

※ 手元資金の期末残高

現金及び現金同等物の期末残高	123	159	159	36
(+)貸付期間が3か月超の親会社に対する貸付金	1,680	1,813	1,446	(234)
(+)預入期間が3か月超の定期預金	0	0	-	(0)
手元資金の期末残高	1,803	1,972	1,605	(198)

Ⅲ. 主要製品売上収益

<累計>

(単位:億円)

薬効分類 / 製品名		2018年 実績				2019年 実績		2019年 予想	
		1-3月	1-6月	1-9月	1-12月	1-3月	増減	1-12月	%
日 本 製 商 品	腎性貧血治療剤 ネスブ	120	256	392	537	118	(2)	484	90%
	二次性副甲状腺機能亢進症治療剤 レグバラ	36	78	107	133	18	(17)	51	38%
	二次性副甲状腺機能亢進症治療剤 オルケディア	-	4	11	24	12	12	95	397%
	二次性副甲状腺機能亢進症治療剤 ロカルトロール	9	19	28	38	8	(1)	36	96%
	2型糖尿病治療剤 オングリザ	16	36	54	74	17	0	76	102%
	高血圧症・狭心症治療剤 コニール	12	25	36	48	10	(3)	39	81%
	発熱性好中球減少症発症抑制剤 ジーラスタ	43	95	148	207	53	9	228	110%
	経皮吸収型持続性疼痛治療剤 フェントス	12	26	40	54	11	(1)	48	89%
	抗悪性腫瘍剤 ポテリジオ	4	9	13	18	4	0	17	96%
	抗悪性腫瘍剤 リツキシマブBS「KHK」	3	11	24	43	18	15	84	195%
	慢性特発性血小板減少性紫斑病治療剤 ロミプレート	7	15	24	32	8	0	44	136%
	抗アレルギー剤 アレロック	46	75	97	126	40	(6)	93	74%
	抗アレルギー点眼剤 パタノール	77	97	115	134	85	8	113	84%
	潰瘍性大腸炎治療剤 アサコール	7	15	22	29	6	(1)	22	77%
	尋常性乾癬治療剤 ドボベツト	12	28	42	59	15	4	78	132%
	乾癬治療剤 ルミセフ	4	9	14	20	5	2	27	134%
	パーキンソン病治療剤 ノウリアスト	19	44	68	94	22	3	100	107%
	抗てんかん剤 デバケン	13	27	40	53	11	(2)	43	82%
技術収入		11	15	22	27	9	(2)	44	162%
海 外 製 商 品	X染色体連鎖性低リン血症治療剤 Crysvita	-	8	32	77	57	57		
	抗悪性腫瘍剤 Poteligeo	-	-	-	21	24	24	100	478%
	癌疼痛治療剤 Abstral	34	65	95	128	31	(3)	123	96%
	癌疼痛治療剤 Pecfent	10	20	32	44	11	0	50	113%
	化学療法に伴う悪心・嘔吐治療剤 Sancuso	6	13	21	30	7	2	29	99%
	オピオイド誘発性便秘治療剤 Moventig	3	6	10	14	5	2	25	174%
	性腺機能低下症治療剤 Tostran/Fortesta	6	14	21	28	6	(0)	19	68%
	骨粗しょう症治療剤 Adcal D3	9	18	27	35	8	(0)	31	90%
	抗悪性腫瘍剤 Mitomycin C	6	13	17	23	6	(0)	21	88%
	腎性貧血治療剤 Nesp	15	31	47	64	17	2	59	93%
	二次性副甲状腺機能亢進症治療剤 Regpara	7	15	23	32	11	5	37	114%
	発熱性好中球減少症発症抑制剤 Neulasta/Peglasta	4	10	17	24	10	5	42	173%
	好中球減少症治療剤 Gran	14	27	42	54	15	0	56	104%
	技術収入		65	124	139	158	32	(33)	129

※ 売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、日本と海外(日本以外)に分類しております。

※ 主要製品売上収益には、Early Access Program (EAP)による収益は含めておりません。

※ ネスブの2019年予想値には、2019年12月期第3四半期に発売予定のオンスライズドジェネリック(ダルベポエチン アルファ注シリンジ「KKF」)の売上収益を含めております。

※ 技術収入とは、第三者に当社グループの開発品の開発、製造及び販売に係る権利の許諾、並びに技術の使用等を認めたライセンス契約に基づいて得ている、契約一時金、マイルストーン収入及びランニング・ロイヤリティ収入による売上収益を指します。

承認・申請



抗体



たんぱく製剤



低分子化合物

2019年3月31日現在

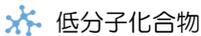
領域		開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
腎		KRN321 Darbepeotin Alfa 注射剤	持続型赤血球造血 刺激因子製剤	腎性貧血 (透析施行中)	中国申請中	Kirin-Amgen社	
				腎性貧血	インドネシア申請中		
免疫・ アレルギー		KHK4827 Brodalumab 注射剤	抗IL-17受容体A完全ヒト 抗体	乾癬	韓国申請中	Kirin-Amgen社	
					シンガポール申請中		
					マレーシア申請中		
					香港承認取得		
中枢神経		KW-6002 Istradefylline 経口剤	アデノシンA _{2A} 受容体拮抗剤	パーキンソン病	米国申請中	自社	
その他		◎KRN23 Burosumab 注射剤	抗FGF23完全ヒト抗体	X染色体連鎖性 低リン血症	イスラエル承認取得	自社	ヒト抗体産生技術を使用 欧米においてUltragenyx社と共同開発
					台湾申請中		
					スイス申請中		
					クウェート申請中		
					UAE承認取得		
		AMG531 Romiplostim 注射剤	トロンボポエチン 受容体作動薬	再生不良性貧血	日本申請中	Kirin-Amgen社	

Ph II ~ Ph III

領域		開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
腎		◎RTA 402 Bardoxolone Methyl 経口剤	Antioxidant Inflammation Modulator	糖尿病性腎臓病	日本Ph III	Reata社	
		KHK7580 Evocalcet 経口剤	カルシウム受容体作動薬	副甲状腺癌および原発性副 甲状腺機能亢進症における 高カルシウム血症	日本Ph III	田辺三菱製薬(株)	
		◎KHK7791 Tenapanor 経口剤	NHE3阻害剤	維持透析下の高リン血症	日本Ph II	Ardelyx社	
がん		◎KHK2375 Entinostat 経口剤	ヒストン 脱アセチル化酵素阻害 剤	乳癌	日本Ph II	Syndax社	
		KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	抗CCR4ヒト化抗体	成人T細胞白血病リンパ腫	米国、欧州、その他 Ph II	自社	ポテリジェント抗体
免疫・ アレルギー		◎KHK4083 注射剤	抗OX40完全ヒト抗体	潰瘍性大腸炎 アトピー性皮膚炎	米国、欧州、その他 Ph II 日本、北米、欧州 Ph II	自社	ポテリジェント抗体 ヒト抗体産生技術を使用
		KHK4827 Brodalumab 注射剤	抗IL-17受容体A完全ヒト 抗体	体軸性脊椎関節炎	日本、韓国、台湾 Ph III	Kirin-Amgen社	
		◎ASKP1240 Bleselumab 注射剤	抗CD40完全ヒト抗体	腎移植患者における再発性 巣状糸球体硬化症	米国Ph II	自社	ヒト抗体産生技術を使用 アステラス製薬(株)と共同開発
		KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	抗CCR4ヒト化抗体	HTLV-1関連脊髄症	日本Ph III	自社	ポテリジェント抗体
中枢神経		◎KW-6356 経口剤	アデノシンA _{2A} 受容体拮抗剤	パーキンソン病	日本Ph II	自社	
その他		◎KRN23 Burosumab 注射剤	抗FGF23完全ヒト抗体	X染色体連鎖性 低リン血症(成人)	北米、欧州、日本、 韓国Ph III	自社	ヒト抗体産生技術を使用 欧米においてUltragenyx社と共同開発
				X染色体連鎖性 低リン血症(小児)	北米、欧州、 オーストラリア、日本、 韓国Ph III		
				腫瘍性骨軟化症/表皮母 斑症候群	米国Ph II 日本、韓国Ph II		
			AMG531 Romiplostim 注射剤	トロンボポエチン 受容体作動薬	再生不良性貧血 慢性特発性(免疫性) 血小板減少性紫斑病	韓国Ph II/III 中国Ph III	Kirin-Amgen社

2018年12月31日より進捗した開発品目 (地域・ステージ・申請・承認等)

◎ 新規成分

Ph I  抗体  たんぱく製剤  低分子化合物

2019年3月31日現在

領域		開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
がん		◎KHK2455 経口剤	IDO1阻害薬	固形癌	米国Ph I	自社	KW-0761との併用
		◎KHK2823 注射剤	抗CD123完全ヒト抗体	悪性腫瘍	英国Ph I	自社	ポテリジェント抗体 ヒト抗体産生技術を使用
		KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	抗CCR4ヒト化抗体	固形癌	米国Ph I / II	自社	ポテリジェント抗体 Nivolumabとの併用試験 (Bristol-Myers Squibb社と共同)
免疫・ アレルギー		◎KHK4083 注射剤	抗OX40完全ヒト抗体	潰瘍性大腸炎	日本Ph I	自社	ポテリジェント抗体 ヒト抗体産生技術を使用
		◎KHK4323 注射剤		アトピー性皮膚炎	日本Ph I	自社	
		KHK4827 Brodalumab 注射剤	抗IL-17受容体A完全ヒト抗体	自己免疫疾患	日本Ph I	Kirin-Amgen社	
中枢神経		◎KHK6640 注射剤	抗アミロイドβペプチド抗体	アルツハイマー型認知症	欧州Ph I 日本Ph I	イムナス・ファーマ(株)	
その他		KW-3357 Antithrombin Gamma 注射剤	遺伝子組換え ヒトアンチトロンビン	先天性アンチトロンビン欠乏に 基づく血栓形成傾向、アンチ トロンビン低下を伴う播種性 血管内凝固症候群	欧州Ph I	自社	

 2018年12月31日より進捗した開発品目 (地域・ステージ・申請・承認等)
◎ 新規成分

2018年12月31日より進捗した開発品目 (地域・ステージ・申請・承認等)

承認・申請

領域		開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
腎		KRN321 Darbepeotin Alfa 注射剤	持続型赤血球造血 刺激因子製剤	腎性貧血 (透析施行中)	中国申請中	Kirin-Amgen社	
免疫・ アレルギー		KHK4827 Brodalumab 注射剤	抗IL-17受容体A完全ヒト抗体	乾癬	香港承認取得	Kirin-Amgen社	
中枢神経		KW-6002 Istradefylline 経口剤	アデニンA _{2A} 受容体拮抗剤	パーキンソン病	米国申請中	自社	
その他		◎KRN23 Burosumab 注射剤	抗FGF23完全ヒト抗体	X染色体連鎖性 低リン血症	イスラエル承認取得	自社	ヒト抗体産生技術を使用 欧米においてUltraGenyx社と共同開発
					台湾申請中		
クウェート申請中							
UAE承認取得							
			FGF23関連低リン血症性くる 病・骨軟化症		日本申請中		

Ph II ~ Ph III

領域		開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
腎		◎KHK7791 Tenapanor 経口剤	NHE3阻害剤	維持透析下の高リン血症	日本Ph II	Ardelyx社	

Ph I

領域		開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
免疫・ アレルギー		◎KHK4323 注射剤		アトピー性皮膚炎	日本Ph I	自社	

開発中止 (他社導出のため)

領域		開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
免疫・ アレルギー		KHK4563 Benralizumab 注射剤	抗IL-5受容体ヒト化抗体	慢性閉塞性肺疾患(COPD)	日本Ph III	自社	ポテリジェント抗体 AstraZeneca / MedImmune社と 共同開発
				好酸球性副鼻腔炎(ECRS)	日本Ph II		